

・人 広報



主な話題

新入職員紹介
伊達市スマート農業協議会視察研修
てん菜栽培講習会
伊達市農業青色申告会定期総会 その他

4 月号
NO.690



TOPICS

今年は雪が少なく例年より早く作業を開始した方も多いかと思えます。農業用機械の事故が多く発生する傾向のある4月。安全対策を徹底し、事故を防ぎましょう！

■ 新入職員紹介

今年度は3名が職員として迎えられました。フレッシュな職員を迎え役職員も初心に返り、新たな気持ちで業務に努めてまいります。

ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



営農生産部営農指導課付

名 前：^{ささき}佐々木 ^{こゆき}心雪（18）

出身地：伊達市

趣 味：アニメ・マンガ・夢小説・YouTube を見る。ゲームをする、
見る。

好きな野菜：玉ねぎ・キャベツ

抱 負：社会になじむ！



信用部金融課付

名 前：^{つちだ}土田 ^{あやか}彩香（18）

出身地：室蘭市

趣 味：みそ漬けで野菜や果物を食べる。

好きな野菜：人参・かぼちゃ・キャベツ・たまねぎ・トマト

抱 負：一生懸命農協の知識を蓄えていきます！



購買部生産資材課付

名 前：^{なかの}中野 ^{りょうすけ}涼介（18）

出身地：伊達市

趣 味：1人カラオケ

好きな野菜：ナス・トマト・ピーマン

抱 負：努力を惜しまない！

■ 伊達市スマート農業協議会 視察研修

伊達市スマート農業協議会では3月3日(月)～4日(火)に札幌方面にて視察研修を実施しました。参加したのは会員、関係機関合わせて7名で、1日目は札幌市にあるAIRSTAGE札幌にて産業用ドローンなどを見学し機体の説明を受けた後、北広島市にあるホクサン株式会社で農薬勉強会及び工場見学を行いました。2日目はプロショップホダカ、エムエスケー本社を見学した後帰路につきました。

参加した会員は「最新の産業用ドローンや自動操舵システムは今後の営農に必要となるので、実際に間近で見ることができてとても良かった」と

話しました。



視察のようす

■ てん菜栽培講習会

3月7日(金)、伊達市てん菜振興協議会の栽培講習会をJA伊達市本所で行いました。北海道糖業株式会社の堀越氏からは令和6年度のてん菜生産実績、風害対策・病虫害対策・除草対策といった生産性向上対策について、胆振農業改良普及センターの高木氏からは令和6年度のてん菜の作況及び褐斑病のドローン防除試験について、北海道肥料株式会社の森氏からは新たな肥料の試験栽培結果の報告などがなされました。今年のてん菜の栽培予定面積は207ヘクタール。昨年をさらに上回る反収・糖度の向上に向け、天候に応じた適期防除や肥培管理の徹底を促しました。



講習会のようす

■ 伊達市豆作・米麦・甜菜 定期総会

3月12日(水)、伊達市豆作・米麦・甜菜協議会は合同総会をホテルダッテルで開催し、各協議会員合わせて約25名が出席しました。米麦改良協議会総会では優良出荷共励の表彰式が行われ、最優秀賞には米の部で長和地区の前田幸彦さん、小麦の部では「ゆめちから」で中央地区の荒幸一さん、稀府地区の菅原政満さん、伊藤博夫さん、「春よ恋」で稀府地区の松本翔太さんがそれぞれ選ばれました。



表彰式のようす

■ 冬野菜グループ反省会

3月19日(水)、JA伊達市冬野菜グループ反省会をホテルダッテルで開催しました。反省会には生産者をはじめ、伊達市役所や普及センターなどの関係機関合わせて約30名が参加し、令和6年度実績報告及び令和7年度販売計画、令和6年度販売経過・次年度要望について報告がありました。令和6年度の冬野菜における販売金額は昨年比106%の約3,200万円。ホクレン札幌生活用品総合センターからは、店舗における売り場の活性化を図り、冬野菜がよりお客様に広く認知していただけるよう取り組み、品目の取扱拡大と店舗の売上向上を図っていくと示されました。



反省会の様子

■ 伊達市農業青色申告会 定期総会

3月21日(金)、伊達市農業青色申告会はJA伊達市本所にて定期総会を開催しました。令和6年度事業並びに会務処理報告、収支決算報告、監査報告、令和7年度事業並びに会務処理計画、収支予算(案)、役員改選が審議され、全て原案通り可決しました。



総会の様子

グリーンセンターからのお知らせ

日曜・祝日営業及び延長営業

- 下記の期間、日曜営業並びに営業時間の延長を実施致します。

《第2・4土曜・祝日営業》

4月29日(火・祝)～9月27日(土)まで

《土曜・日曜・祝日営業》

5月3日(土)～5月31日(土)まで

《延長営業》

4月29日(火・祝)～8月30日(土)

までの間 8時30分～18時まで

春の園芸市について

- 毎年大好評の園芸市を下記の通り開催いたします。

★開催期間……

4月29日(火・祝)～5月6日(火)

★開催場所……

JA伊達市グリーンセンター

※期間中は大変混雑することが予想されますのでご了承ください。

第77回 通常総代会のご案内

◎日 時

令和7年5月20日(火)

※受付…午前9時00分

※開 会…午前9時30分

◎場 所

だて歴史の杜カルチャーセンター

総代の皆様におかれましては、何かとお忙しい中大変恐縮ではありますが、ご出席をお待ちしております。

また、当日は総代会議案書をご持参頂けますよう、宜しくお願い致します。



JAグループ北海道の農政活動強化に向けて

最終回「JAグループの代表議員がなぜ必要なのか」について

JAグループの声を!

JAグループの農政運動の目的は、「農政(農業・農村・農協政策)」にJAグループの声を反映させて、生産現場の課題解決を図ることです。そのため、農政を決定する政府・与党の中に、農業・地域・JAグループへの理解者を増やすことが農政活動の強化につながります。

組織力の結集を!

JAグループの様々な事業に対し措置されてきた予算・税制等の政策支援は、これまでの農政運動を通じて確保してきたものです。これらの政策支援を維持・発展させるためには、JAグループが団結して農政運動を行うことが必要です。組合員や役職員一人一人の力は小さいですが、組織としてまとまることで“力”となります。

農政活動の強化に向けて!

国民への食料の安定供給、環境との調和、組合員の所得増大、農業・農村の持続的発展等に向けた生産現場の課題解決のために、今こそ我々JAグループの組織力の発揮が必要なのです。



働きかけと支援を!

農業の実情を知る議員がいることによって、政府・与党内に農業現場の実情を伝えることが可能となります。そのため、JAグループの声を代弁し、政府・与党に積極的な働きかけを行う議員に対して、組織でまとも、活動を支え、連携することが、政策実現のカギとなります。

我々の代表を!

国会(政治)は数が力です。国を動かすには、国会に一人でも多くの農業やJAの理解者を増やすことが重要です。そのために、我々JAグループの代弁者として、先頭に立って多くの国会議員に働きかけ、農業やJAの理解者を増やし、まとめていくことができる議員、つまり、JAグループの代表議員が必要なのです。

東野ひでき公式
LINEアカウントへの
登録はこちらから



【JAグループ北海道の農政活動強化に向けて】と題し、農政活動や参議院選挙の仕組みなどを、全8回連載いたしました。

東野ひでき北海道後援会

JA伊達市からのお知らせ

ゴールデンウィーク期間の営業のご案内

日 程	登別支所	金融課		共済課		生産販売課		機械センター		資材課	畜産課	マーケット
	ATM	金融 クミカン 窓口	ATM	共済 窓口	事故 受付	野 菜 受 入	精 米	農 機	燃 料			
4月28日(月)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
4月29日(火)	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○
4月30日(水)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5月1日(木)	通 常 営 業											
5月2日(金)	通 常 営 業											
5月3日(土)	×	×	×	×	×	×	×	緊急 対応	○	○	○	○
5月4日(日)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○
5月5日(月)	×	×	×	×	×	×	×	緊急 対応	×	○	○	○
5月6日(火)	×	×	×	×	×	○	×	×	○	○	○	○
5月7日(火)	通 常 営 業											

※提携ATMのご利用にあたっては、別途手数料がかかりますのでご了承ください。

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われた場合は
下記のフリーダイヤル安心サービスへ（24時間365日対応）

事 故 等 の 場 合

JA共済事故受付センター

0120-258-931

レッカー移動や故障時の
緊急対応が必要な場合

JA共済サポートセンター

0120-063-931

人事異動
令和7年4月1日付

氏 名	新 部 署	旧 部 署
原 口 政 宏	総務部長兼内部監査室長	総務部長
神 山 正 英	事業推進室長兼信用部審査役(経営再建対策・経済指導担当)	購買部長
佐 藤 貴 幸	購買部長	内部監査室長兼事業推進室長
梶 田 岳 史	信用部共済課長	信用部金融課審査役兼営農融資係長
森 田 貴 宏	営農生産部営農指導課長兼営農企画係長	購買部生産資材課長
岩 崎 隆 二	購買部生産資材課長	営農生産部営農指導課長兼営農企画係長
清 水 巖	内部監査室主幹審査役	信用部共済課長
佐々木 博 幸	信用部共済課審査役	購買部農機燃料自動車課審査役
松 本 仁 子	信用部金融課営農融資係長	信用部金融課営農融資係主査
三戸部 優 子	総務部総務課経理係主査	総務部総務課経理係
佐 藤 美沙子	信用部共済課共済係主査	信用部共済課共済係
大 嶋 栄 三	営農生産部生産販売課青果係主査	購買部生産資材課生産資材係主査
平 川 友里花	営農生産部営農指導課営農企画係主査	営農生産部営農指導課営農企画係
林 大 輔	購買部生産資材課生産資材係主査	営農生産部生産販売課青果係主査
稀 玉 祥 太	購買部農機燃料自動車課農機整備係主査	購買部農機燃料自動車課車両係
目 黒 俊 幸	営農生産部営農指導課SA(シニアアドバイザー)	内部監査室内部監査員

再雇用 (令和7年4月1日付)

氏 名	新 部 署	旧 部 署
中 田 隆 之	事業推進室SA(シニアアドバイザー)	購買部生産資材課生産資材係主査

新規採用 (令和7年4月1日付)

氏 名	新 部 署
土 田 彩 香	信用部金融課付
佐々木 心 雪	営農生産部営農指導課付
中 野 涼 介	購買部生産資材課付

退職されました
令和7年3月31日付

氏 名	部 署
島 田 脩 平	信用部共済課共済係
高 橋 勇 一	営農生産部営農指導課農業振興係調査役
豊 嶋 透	事業推進室審査役





令和6年度
の活動

▶第27回理事会…令和7年3月19日(水)

〈議案〉

- 第1号 令和6年度資産査定結果について
- 第2号 令和6年度期末賞与支給について
- 第3号 令和6年度剰余金処分(案)について

▶第28回理事会…令和7年3月28日(金)

〈議案〉

- 第1号 令和7年度信用限度査定書等の様式及び査定会議日程について
- 第2号 理事に対する資金貸付に係る事前承認について
- 第3号 信用事業方法書の一部変更について
- 第4号 理事との買取り販売取引に係る包括的事前承認について
- 第5号 令和6年度事業報告並びに決算書類(貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案、注記表、附属明細書、部門別計算書)について
- 第6号 決算棚卸講評の指摘事項に対する回答について
- 第7号 令和7年度事業計画について
- 第8号 令和7年度役員報酬の答申について
- 第9号 令和7年度役員賠償責任保険契約の締結について
- 第10号 自動操舵システム導入事業実施要領の新設について
- 第11号 人事労務基本方針の一部改正について
- 第12号 出資金の持分譲渡について

未来を変える。 みんなで変える。

国営緊急農地再編整備事業

「伊達地区」 Vol.90

令和6年度伊達地区国営緊急農地 再編整備事業促進期成会 第2回役員会を開催

3月26日(水)に促進期成会第2回役員会を開催しました。今回の役員会では、以下の内容について審議を行い、承認されました。

- ・令和6年度事業報告
- ・令和6年度決算報告及び会計監査報告
- ・令和7年度事業計画
- ・令和7年度予算
- ・設計・工事の進捗状況について
- ・工事に係る基本事項・ルール(畑)の一部改正

また、以下の内容について内容説明を行い、意見交換等行いました。

- ・工事後の不具合対応
- ・工事後アンケートの調査結果
- ・工事による課題点の解消へ向けた取り組み



◆問い合わせ先

[国営緊急農地再編整備事業に関すること]

伊達地区国営緊急農地再編整備事業促進期成会事務局
(伊達市 経済環境部 農地整備課内)

Tel.0142-82-6161(直通)

